CHASEBLISS
AUDIO

DARK WORLD

取扱説明書

（株）アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

＊ この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。
無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

デジタルワールド、ダークハート。

Dark World はユニークなリバーブをデュアルチャンネルで搭載した Chase Bliss Audio 初のフルデジタルエフェクターです。Cooper FX のとのコラボレーションで生まれた Dark チャンネルは、同社の Generation Loss と Outward のデザインからインスパイアされています。Keeley Electronics によってデザインされた World チャンネルには、ゴージャスな Hall, Plate, Spring リバーブのアルゴリズムが搭載されています。更に、それぞれのチャンネルは個別使用はもちろん同時使用も可能で、接続順の入れ替えやパラレルミックスでの出力もできます。その結果 33 種類のエフェクトタイプを選択することが可能です。オーガニックで上品、瑞々しい残響から、壊れたビデオテープ、グリッチシマー、そして無限に続くフリーズリバーブまで全てをカバーします。これらのトーンにフル MIDI コントロール、dip スイッチ、そしてプリセット制御など Chase Bliss ならではの操作性を加えることで、ユーザーフレンドリーかつ今まで聴いたことのない残響をクリエイトできるリバーブペダルが完成しました。

MOD, SHIM, BLACK トグルスイッチ

このトグルスイッチで Dark チャンネルに割り当てるリバーブモードを選択します。

Mod は Cooper FX の Generation Loss からインスパイアされた、スローでセンチメンタル、オールド VHS を彷彿とさせるリバーブです。

Shim は無限に続くような Decay を備えた、デュアル回路で制御するユニークなリバーブ。Cooper FX の Outward から影響を受けたこのモードは、入力された信号を 2 つの回路へ分けて一つのリバーブ回路でフリーズさせ入力シグナルをスライスします。もう一つのリバーブ回路でそのスライスしたシグナルをループさせます。このモードのとき DECAY ノブで LFO レートを設定でき、シグナルのフリーズとループバックを切り替えます。DECAY を左回しにすると狂ったような速いスピード、右回しでレートを遅く設定します。

Black モードでは、プレイのダイナミクスに追従して、オーディオ信号をフリーズして無限にループさせて出力します。強いダイナミクスでオーディオ信号を入力すると、現在ループしているフレーズに上書きして新しいフレーズをループさせます。このモードのときは Decay ノブでシグナルをフリーズするスレッショルドを調整します。Decay を高く設定すると、フリーズしている信号を上書きするためにより強いダイナミクスが必要になります。Decay を右回し最大に設定すると、フリーズした信号が上書きされない設定になります。

DECAY（RAMP）

dip スイッチによってい ramp 機能に何も割り当てがされていないとき、このノブは Dark チャンネルの Decay 調整として機能します。Dark チャンネルにどのリバーブアルゴリズムが選択されているかによって、このノブの機能も異なります。

・**Mod モード：**リバーブ量/ディケイタイム

・**Shim モード：**リバーブ回路のフリーズ/ループバックの LFO レート

・**Black モード：**フリーズした信号を上書きするときのスレッショルドを調整。最大にするとフレーズが上書きされない設定。

dip スイッチを使用すると、Mix, Dwell, Modify, Tone, Pre-Delay の 5 つのパラメーターを個別に、または複数組み合わせて、このノブに割り当ててコントロールをすることが出来ます。dip スイッチでパラメーターをモジュレートさせたり（Bounce の dip スイッチで設定）、パラメーターの動く方向を決めることも出来ます。このとき、このノブは割り当てられたパラメーターが最大/最初になるまでの時間（ramp time）を設定します。

MODIFY

このノブは Dark チャンネルにどのリバーブアルゴリズムが選択されているかによって機能が変わります。

・**Mod モード：**VHS テープの回転スピード、ぼやけ具合、テープの劣化具合などを調整。右回しで割合を増やす。

・**Shim モード：**リバーブにミックスされるオクターブ音のバランスを調整。右回しで+1 オクターブ、左回しで-1 オクターブの割合を増やす。中央ではオクターブミックス無し。

・**Black モード：**フリーズさせたシグナルの音量をコントロール。

HALL, PLATE, SPRING トグルスイッチ

このトグルスイッチは、World チャンネルに割り当てるリバーブアルゴリズムを選択します。現実世界に存在する名前の通りのリバーブからインスパイアされています。

DWELL

World チャンネルに割り当てるリバーブの強さ、ディケイを調整します。

PRE-DELAY

World チャンネルのリバーブのプリディレイを調整します。プレイしてから最初の残響が聞こえるまでの時間をセットします。左回し切りで 0ms（プレイ後すぐに残響が聞こえる）、右回し最大で 200ms の設定になります。

MIX

エフェクト音とドライ音のミックスバランスを調整します。左回し最大でフルアナログ出力となり、エフェクト音は出力されません。右に回していくと出力するシグナルにリバーブが占める量を増やしていきます。右に回しきりでキルドライとなり、ドライ音は出力されずリバーブのエフェクト音のみ出力されます。ドライ音とエフェクト音はそれぞれ最適なゲインに調整されていますが、内部のトリムポットでそれぞれのゲインを微調整することも出来ます。

TONE

リバーブの残響のトーンを調整するノブです。それぞれのチャンネルで別々のトーンアルゴリズムが設定されており、全てをまとめてこのノブ一つでコントロール出来ます。Dark チャンネルは少しレゾナンスするローパスフィルター、World チャンネルはより自然なローパスフィルターが搭載されています。SPRING モードは HALL, PLATE に比べて高音域をよりダークに設定することが出来ます。

PARA, D>W, W>D トグルスイッチ

両方のチャンネルの接続順を切り替えることが出来ます。両方のチャンネルがオンのとき、このトグルスイッチが有効になります。PARA は両方のチャンネルを並列（パラレル）で

出力します。D>W は Dark から World チャンネルへ、W>D は World から Dark チャンネルへ直列で接続する設定になります。

D&W フットスイッチ

それぞれのチャンネルのオンオフを切り替えます。これらのスイッチはペダル背面の dip スイッチを使ってモーメンタリー動作（スイッチを押している間だけオン、またはオフ）に切り替えることも出来ます。

また dip スイッチでリレーを使ったトゥルーバイパスと、トレイルを残すバッファードバイパスも切り替えられます。トゥルーバイパス設定ではオフにしたとき残響がカットされ、バッファードバイパスのときはペダルをオフにしたとき残響が自然に残るか、またはカットするかを選択できます。

下のトグルスイッチ（プリセットスイッチ）

一番下にあるスイッチはプリセットの呼び出しに使用します。右側のポジションでプリセット#1、左側でプリセット#2 を呼び出します。真ん中のポジションは常に現在のノブ、トグルスイッチ、dip スイッチの設定を呼び出します。トグルスイッチ右側のポジションに現在の設定をプリセットとして保存するには、

まず右側のフットスイッチ（W)を 3 秒長押しし、そのまま bypass を押しながら D のスイッチも同時に 3 秒押します。LED が点滅し、設定がプリセットに保存されます。トグルスイッチ左側のポジションにプリセットを保存したい場合は、左のフットスイッチの長押しから始めて同じ動作をします。プリセットを呼び出している状態でノブを動かしたりして設定を変更すると、プリセットスイッチ上の LED が暗くなります。これは元々のプリセット設定から何かが変更になったことを表します。この変更をプリセットに反映したい場合は、再度設定をプリセットに保存する必要があります。

IN / OUT

1/4”モノインプットジャックです。

EXP / CV

エクスプレッションペダルを接続する 1/4" TRS ジャックです。エクスプレッションペダルでコントロールするパラメーターは、背面の dip スイッチで選択できます。tip はワイパーに接続して下さい。弊社では Roland EV-5 にて動作確認をしています。スタンダートなエクスプレッションペダルがご利用いただけますが、ご不明点があればお問い合わせ下さい。

0-5 の CV（コントロールボルテージ）を受けることも出来ます。その場合リングがフローティングされるようにして下さい。

MIDI、外部スイッチの接続

Chase Bliss MIDIBOX, または Empress Effects MIDIBOX を使用すると、MIDI クロックでペダルをコントロールすることが出来ます。MIDI については巻末の項目を御覧ください。

ノーマリーオープンのスイッチを接続すれば、D チャンネルのオンオフを切り替える外部スイッチとして使用することも出来ます。このときペダル本体の D チャンネルのフットスイッチは無効になります。

電源について

消費電力 150mA、2.1mm 9VDC センターマイナスのパワーサプライで動作します。電池は使用できません。

EXP /CV コントロール、dip スイッチについて

「on off」側の Mix, Dwell, Modify, Tone, Pre-Delay（PD)の dip スイッチを on にすると、エクスプレッションペダル / CV、または RAMP ノブに機能を割り当てることが出来ます。割り当てる機能は一つでも複数同時でも有効です。

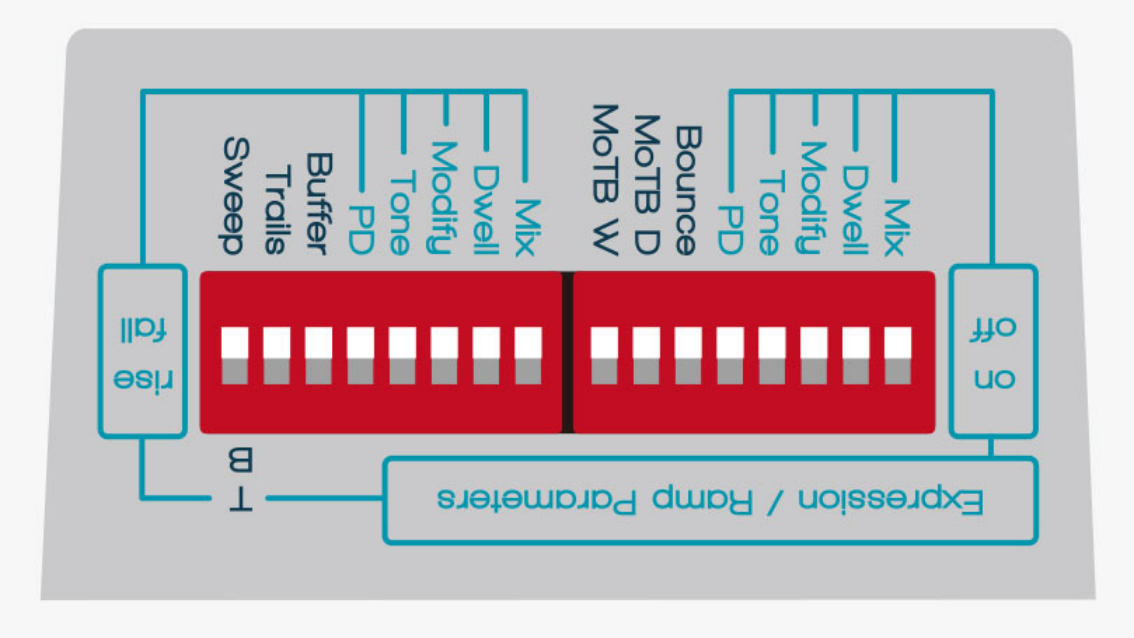
EXP/CV ジャックに何らかを繋いで、かつ dip スイッチで何も割り当てていない場合、Decay をエクスプレッションペダルまたは CV でコントロールすることが出来ます。また Shim モードを選択して Decay を最大値に設定したときは、トーンフリーズとして機能します。

エクスプレッションペダル/CV のレンジ設定

エクスプレッションペダルと CV のコントロールレンジ（パラメーターの設定可能な幅）は、ノブのポジションと後ろの sweep の dip スイッチで決定します。例えば MIX パラメーターを 100%ドライから 50:50 のミックスまで調整できるように設定したいとき、まずは Sweep dip スイッチを b（bottom)に設定し、MIX ノブを 12 時あたりに設定します。さらにエフェクトが多い設定までコントロールしたい場合は、MIX ノブを更に上げます。これでエクスプレッションペダルでコントロールする幅を広げることが出来ます。様々なパラメーターを同時に可変させることが出来ますが、それぞれのノブで可変幅は微調整できます。

dip スイッチについて

dip スイッチの設定は最初は難しく複雑に感じると思います。初めてペダルを使用するときは、まずは dip スイッチのことは忘れてプレイしてみて下さい。ベーシックな機能を把握したあと、その後更に必要な機能に合わせて dip スイッチを設定すると、うまくいくと思います。



※プリセットを保存すると、dip スイッチの設定も全てプリセットに保存されます。

※ramp の動き（各パラメーターの動き）は、バイパスごとにリセットされます。エフェクトを ON にしたあと、各パラメーターは dip スイッチの設定に関わらずノブの位置に設定されます。

・**「on off」側の Mix, Dwell, Modify, Tone, Pre-Delay（PD）:** RAMP ノブ、エクスプレッションペダル、CV にパラメーターのコントロールを割り当てます。

・**「rise, fall」側の Mix, Dwell, Modify, Tone, Pre-Delay（PD）:** パラメーターを RAMP ノブに割り当ててコントロールしたとき、ノブを右に回してパラメーターが上がる（rise）または下がる（fall）を決定します。エクスプレッションペダルを接続しているときは、エクスプレッションペダルでパラメーターを操作するときにペダルの踏み込みでノブが右回しになる=rise モード、ペダルの踏み込みでノブが左回しになる＝fall モードを設定します。

・**Bounce :** このスイッチを on にしてかつエクスプレッションペダルが接続されていないとき、各パラメーターは自動的に可変します。（モジュレートします）

・**MoTB D :** チャンネル D をモーメンタリー（フットスイッチを押している間だけ）でオン、またはバイパスします。D がオンのときにモーメンタリーを有効にすれば、フットスイッチを踏んでいる間だけエフェクトをバイパスします。D がオフのときはフットスイッチを踏んでいる間だけエフェクトをオンにします。

・**MoTB W :** チャンネル W をモーメンタリー（フットスイッチを押している間だけ）でオン、またはバイパスします。W がオンのときにモーメンタリーを有効にすれば、フットスイッチを踏んでいる間だけエフェクトをバイパスします。W がオフのときはフットスイッチを踏んでいる間だけエフェクトをオンにします。

・**Buffer :** ノイズレス/クリックレスの高品質なバッファードバイパスのオンオフを切り替えます。

・**Trails :** バッファードバイパスが有効なときに、Trails を設定するスイッチです。Trail をオンにすると、バイパスしても残響がすぐにカットされず自然に残るようになります。オフにするとペダルのバイパスと同時に残響もカットします。Buffer が有効でないときは Trails を設定できません。

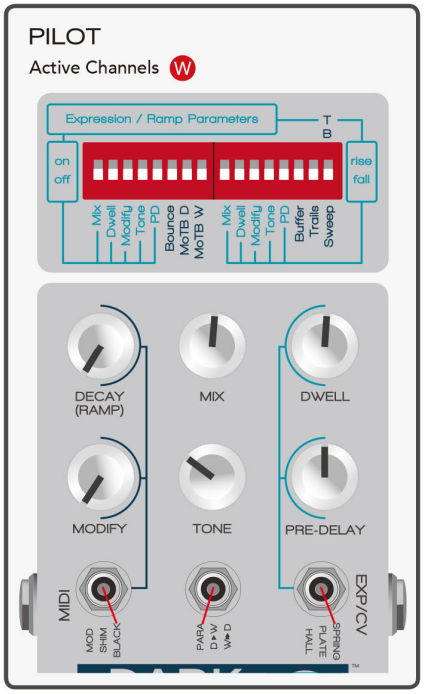
・**Sweep :** RAMP ノブとエクスプレッションペダルの可変幅を設定するのに使います。

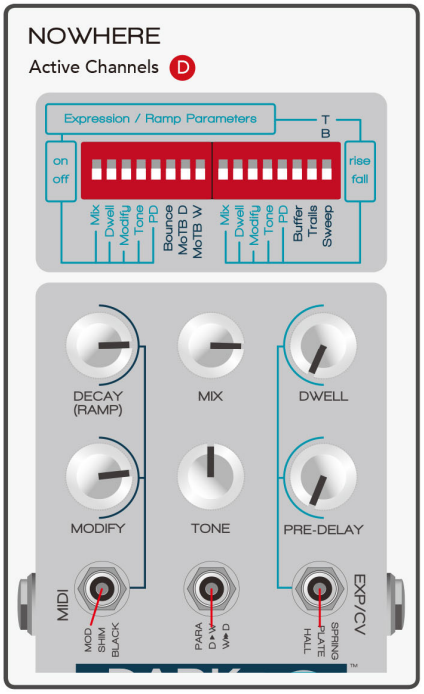
T（Top）ではエクスプレッションペダルの可変幅が現在のノブのポジションから最大値までの間で設定されます。B（Bottom）では可変幅が現在のノブのポジションから最小値の間で設定されます。

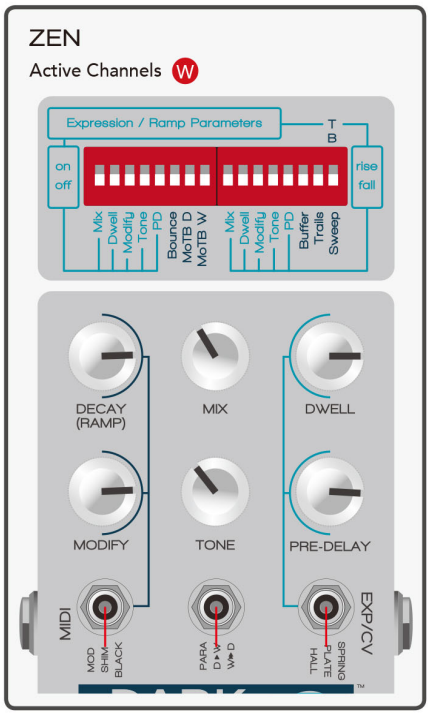
サンプル設定

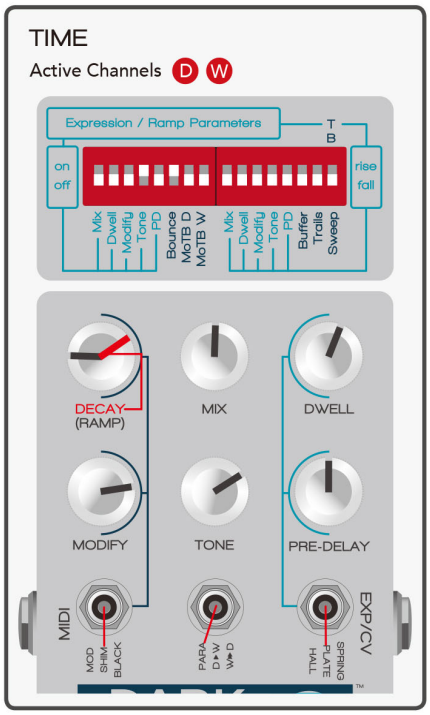
これらのサンプル設定の実際のサウンドは弊社ホームページ、または

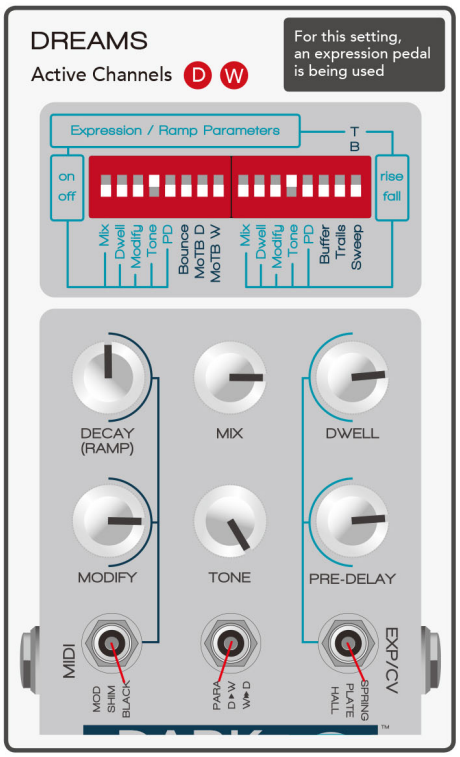
soundcloud.com/chaseblissaudio で試聴することができます。

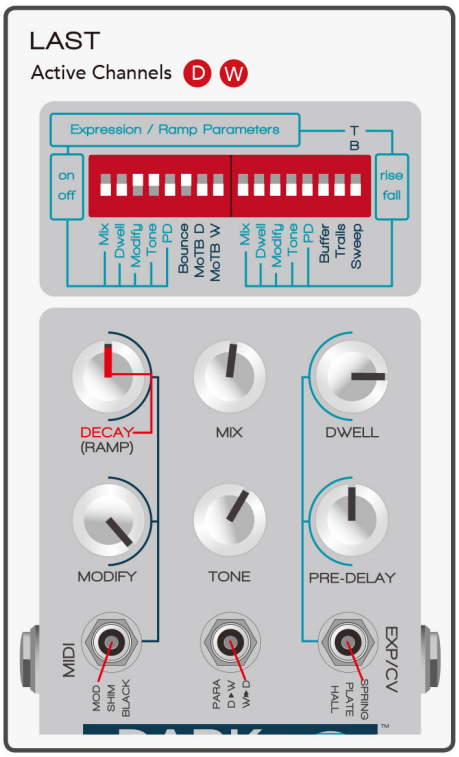


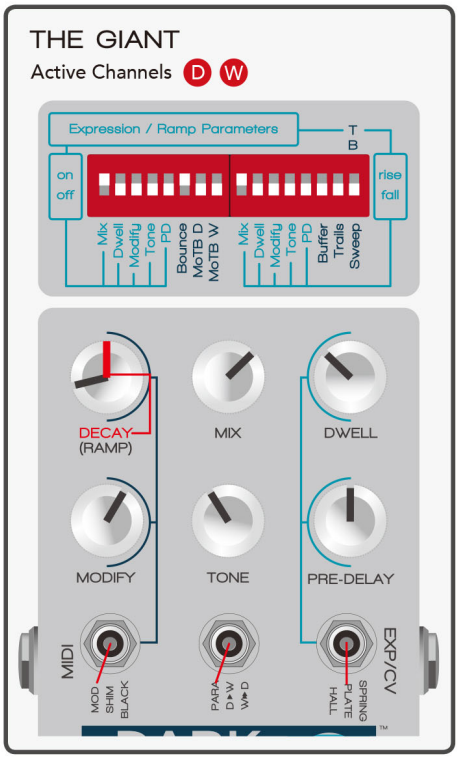


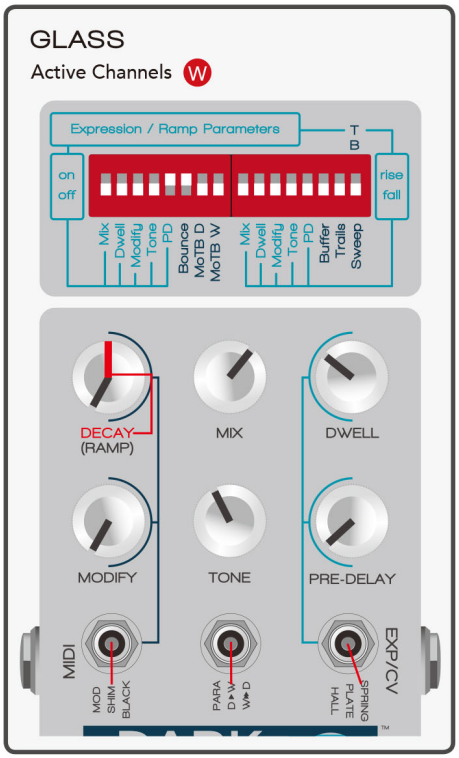


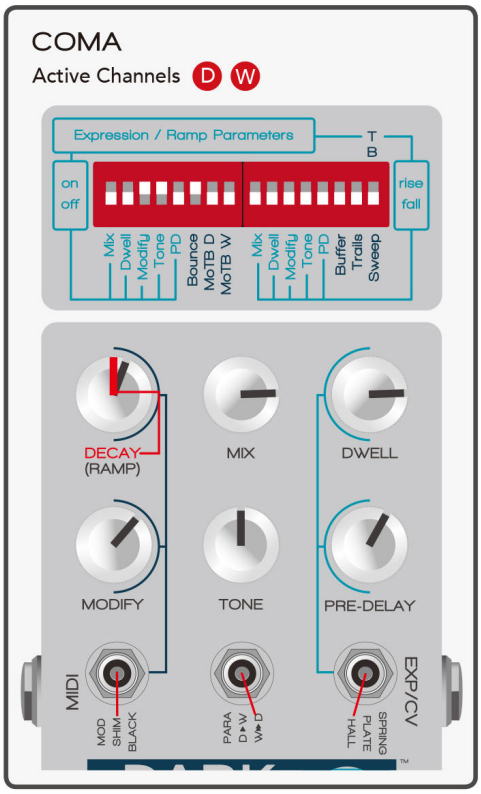


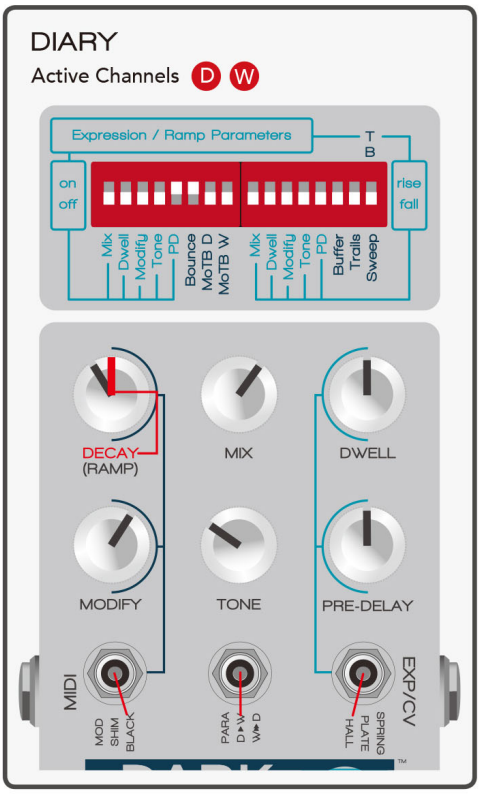

DREAMS
Active Channels D W
For this setting, an expression pedal is being used
Expression / Ramp Parameters
T
B
on
off
rise
fall
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Bounce
MoTB D
MoTB W
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Buffer
Trails
Sweep
DECAY
(RAMP)
MIX
DWELL
MODIFY
TONE
PRE-DELAY
MIDI
MOD
SHIM
BLACK
PARA
D ▸ W
W ▸ D
HALL
PLATE
SPRING
EXP/CV


LAST
Active Channels D W
Expression / Ramp Parameters
T
B
on
off
rise
fall
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Bounce
MoTB D
MoTB W
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Buffer
Trails
Sweep
DECAY
(RAMP)
MIX
DWELL
MODIFY
TONE
PRE-DELAY
MIDI
MOD
SHIM
BLACK
PARA
D ▸ W
W ▸ D
HALL
PLATE
SPRING
EXP/CV


THE GIANT
Active Channels D W
Expression / Ramp Parameters
T
B
on
off
rise
fall
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Bounce
MoTB D
MoTB W
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Buffer
Trails
Sweep
DECAY
(RAMP)
MIX
DWELL
MODIFY
TONE
PRE-DELAY
MIDI
MOD
SHIM
BLACK
PARA
D ▸ W
W ▸ D
HALL
PLATE
SPRING
EXP/CV


GLASS
Active Channels W
Expression / Ramp Parameters
T
B
on
off
rise
fall
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Bounce
MoTB D
MoTB W
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Buffer
Trails
Sweep
DECAY
(RAMP)
MIX
DWELL
MODIFY
TONE
PRE-DELAY
MIDI
MOD
SHIM
BLACK
PARA
D ▸ W
W ▸ D
HALL
PLATE
SPRING
EXP/CV


COMA
Active Channels D W
Expression / Ramp Parameters
T
B
on
off
rise
fall
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Bounce
MoTB D
MoTB W
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Buffer
Trails
Sweep
DECAY
(RAMP)
MIX
DWELL
MODIFY
TONE
PRE-DELAY
MIDI
MOD
SHIM
BLACK
PARA
D ▸ W
W ▸ D
HALL
PLATE
SPRING
EXP/CV


DIARY
Active Channels D W
Expression / Ramp Parameters
T
B
on
off
rise
fall
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Bounce
MoTB D
MoTB W
Mix
Dwell
Modify
Tone
PD
Buffer
Trails
Sweep
DECAY
(RAMP)
MIX
DWELL
MODIFY
TONE
PRE-DELAY
MIDI
MOD
SHIM
BLACK
PARA
D ▸ W
W ▸ D
HALL
PLATE
SPRING
EXP/CV

MIDI について

Dark World は全てのパラメーターを MIDI コントロールメッセージで操作することが出来ます。プリセットの呼び出しと保存も MIDI を介して操作できます。

別売りのFaves MIDIコントローラーを使用すると、6個までのプリセットを保存して呼び出せます。Faves 以外の MIDI コントローラーを使用する際は、以下に従って下さい。

1. Chase Bliss MIDIBOX を用意し、Dark World の TAP/MIDI ジャックと MIDIBOX をスタンダードな 1/4"TRS ケーブルで接続します。Chase Bliss 製以外の MIDIBOX を使用する場合、tip とリングを反転させる改造が必要になる場合があります。詳しくは国内代理店までお問い合わせ下さい。

2.　デフォルトでは Dark World は MIDI チャンネルの 2 に設定されていますが、必要であれば他のチャンネルへ変更できます。変更したい場合、A と B スイッチを長押ししながら電源を入れます。その後設定したい MIDI チャンネルのメッセージを Dark World に送信します。

MIDI を使ったプリセットの呼び出し

MIDI のプログラムチェンジメッセージを送ることでプリセットを呼び出すことが出来ます。例えば、プログラムチェンジメッセージの 1 はプリセット 1 を呼び出します。プリセットスロットは 122 まで使用できます。スロット 1 と 2 はペダルのプリセットトグルスイッチを使って直接保存ができるプリセットと同じものです。スロット 1 が右、スロット 2 が左です。プログラムチェンジメッセージを 0 で送信すると、ペダルを「ライブモード」で呼び出します。プリセットトグルスイッチが真ん中のときと同じ設定です。

MIDI を使ったプリセットの保存

MIDI を介してプリセットを保存するには、本体の TAP と BYPASS スイッチを同時に押しながらプログラムチェンジメッセージを送信します。例えば、両方のスイッチを押しながらプログラムチェンジメッセージの 45 を送信すると、現在の設定がプリセットスロットの 45 に保存されます。本体のトグルスイッチで呼び出せるプリセットは 1 と 2 のみですが、MIDI を使うと 122 までのスロットを使用できます。

コントロールチェンジメッセージ

Dark World は MIDI コントロールチェンジメッセージで操作をすることが出来ます。

パラメーター	CC#	説明
Decay	14	0 を送信すると、ノブを左に回しきるのと同じになり、127 を送信すると完全に右に回しきりになります。 中間の値は全てノブの中間の位置に対応します。
Mix	15	
Dwell	16	
Modify	17	
Tone	18	
Pre-Delay	19	
Dark リバーブセレクト	21	値が 1 でトグルスイッチが左のポジション、2 で中央のポジション、3 で右のポジションを選択します。
Para トグルセレクト	22	
World リバーブセレクト	23	
エクスプレッション	100	0 を送信するとエクスプレッション･ペダルが完全にオフと認識します。127 でペダルを最大まで踏み込んだ状態になります。その間の数値は全てペダルの中間に対応します。エクスプレッションペダルでコントロールするパラメーターは本体の dip スイッチで設定します。
バイパススイッチ	102	127 を送信すると最後に使っていたチャンネルをオンにします。0 で両方のペダルをバイパスします。
バイパススイッチ	103	127 を送信すると両方のチャンネルを ON にします。85 でチャンネル D をオンにし、W はバイパスします。45 でチャンネル W をオンにし、D はパイパスします。0 を送信すると両方のチャンネルをバイパスします。